

みると、なかなか面白くてやめられずに、つい手揚げの中にしのばせて、電車の中や人を待つ間など読み耽ってしまう雑誌である。

誌名は母の友。そして傍に——幼児をもつ母親の雑誌——と副題がついているが、この誌名は実に本誌の内容を言いあらわしていると思う。

四、五、六歳ぐらいの幼児をもつお母さんの、困っている問題や知りたかと思つている事がら、興味のある記事などが満載されている。

試みに十一月号を例にとろう。この月の特集は、反抗する子ども。

我が子の反抗期白書、の題の下では、松村康平氏、古川原氏、川田百合子氏、品川不二郎氏、辰見敏夫氏、早川元二氏、などの心理学者・教育学者・教育実家などが、日々起居をともししている目の前の我が子の反抗期の実状を語って、反抗期の意味・心理的教育的なその意義、さらにその導き

方などが、平易にわかり易く説かれていく。

次の「十字路に立つ子ども」では、反抗する子どもをもって悩んでいるお母さんと、これらおおぜいの子どもの扱って、いろいろの経験をもつ保育園の園長さんとの対談。

その他、一ヵ月分の童話（これは現場の先生方や、お母さんから寄稿されたもの）が載っているが、毎日、お話をしてとねだられて、話のたねに行き詰っているお母さんにとっては、どんなにか重宝で役に立つことであろう。

なお、子どもの病気のこと、問題の子どもの診療室、動物の母性愛について、嫁と姑との問題などがあって、お母さんにはもちろんのこと、幼児の先生にとってもおもしろく教えられることが多い。

幼児の教育 第五十七巻 第二号

◎ 定価 五十円

昭和三十三年一月二十五日印刷
昭和三十三年二月 一日発行

東京都文京区大塚町三五

お茶の水女子大学付属幼稚園内

編集兼 津 守 真
発行所

東京都文京区大塚町三五

お茶の水女子大学付属幼稚園内

発行所 日本幼稚園協会

東京都板橋区志村町五番地

印刷所 凸版印刷株式会社

東京都千代田区神田小川町二ノ五

発売所 株式会社 フレーベル館

振替口座東京一九六四〇番

◎本誌御購読についての御注文は発売所
フレーベル館にお願い致します。